那須まちづくり広場「人生100年・まちづくりの会」通信

Vol.7
2022年 冬

那須まちづくり広場の
詳しいパンフレットはこちら

本年もよろしくお願いいたします。

生涯活躍のまち・那須まちづくり広場の暮らし方、実践開始の年です。

那須まちづくり広場を２０１８年に開設し、4年目となりました。おかげさまで、昨年９月に第一期改修工事が完了し、西側校舎を新装オープンさせることができました。現在は、二期改修工事（東側校舎）を進めており、今年の６月にはグランドオープンいたします。

開設以来、「那須まちづくり広場」では、生涯活躍のまち・「自立と共生プロジェクト」の学びと実践の場として、特別講演やワークショップ、各種部会活動をたくさん実践してきました。今年４月からは、もうすこし系統的・継続的に学ぶことができればと考えています。ともに学びたいこと、聞いてみたいこと、そのお話・実践ができる方などお教えいただければ幸いです。「人生100年・まちづくりの会」でもお話しする機会をつくります。

「誰もが自分らしく最期まで生きがいを持って、安心して暮らせる地域づくり」をモットーに、「那須まちづくり広場」を推進してきました。２０２２年は、さらに大きく目標に近づく年になると確信しております。困難な時代ではありますが、時代に即した新しいコミュニティー、暮らしの場の創造をさらにすすめて参ります。

今後とも、いっそうのご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

那須まちづくり株式会社　代表
近山 恵子

那須と東京で開催している「人生100年・まちづくりの会」ですが、昨年はコロナの影響で、東京では何度も延期せざるを得ませんでした。那須では1月のみ延期しましたが、その後は開催することができました。人々の生活や使用できるスペースなど、地域間の状況の違いを強く感じました。企画中の「自立型サ高住ひろばの家・那須１」については、来年春に着工し、12月末の完成を目指しております。

コロナ禍で考えさせられたのは、支え合う関係が、すくそばにあることの大切さです。「今まで暮らしてきた家や地域が一番いい」とは思いますが、ご自分や家族を守るセーフティネットをあらためて考え、確認して頂き、那須につくる「ひろばの家・那須１」が、皆様の人生の選択の一つになれば、ありがたいと願っています。

「人生100年・まちづくりの会」担当
佐々木 敏子

1月10日に「ひろばの家・那須２」（介護を必要とされる方向けのサービス付き高齢者向け住宅）がオープン！また、6月には「ひろばの家・那須３」（セーフティネット住宅）が開設する予定です。

「人生100年・まちづくりの会」とは

「那須まちづくり広場」は那須町・旧朝日小学校の廃校を活用したコミュニティの拠点で、2022年春にリニューアルオープン予定です。ここを拠点に、誰もが自分らしく最期まで生きがいを持って、安心して暮らせる地域づくりのモデルをつくるために「人生100年・まちづくりの会」が活動しています。

新しく住宅に住みたい方、那須まちづくり広場の事業で仕事をしたい方、ボランティアで応援したい方、○○づくり名人、まちづくりについて学びたい方など、様々な方に集まっていただき、意見交換をしながら「参加型」でまちづくりを進めます。多くの方のご参加をお待ちしております。

様々な活動・学ぶ・働く・ボランティア

LaLaいくた　伊藤 美穂

ブックギャラリー改め「LaLaいくた」です。ひろばのリニューアルオープンに合わせて、10月にボランティアの皆さんと本の引っ越しと新しい本棚の設置をし、11月からは、貸し出しを始めました。お手伝い下さった皆さんには心から感謝します。「いくた」は韓国語で「読む」の意味です。貴重な資料も新しい情報も、広場に行けば見つける事ができるようにと願っています。

ひとつぶのたね　大塚 尚美

絵本コーナー担当ひとつぶのたねです。絵本コーナーの展示・整理と、大人向けの絵本のおしゃべり会を毎月行っています。今年は子ども向け読み聞かせやおススメの本の紹介もしていきます。「広場」におみえになったとき、絵本コーナーものぞいてみてください。

那須広場塾　竹渕 由起子

那須広場塾では、地域電力について、様々な分野の方のレクチャーを受け、時には町の環境課にも参加していただき、情報を交換しながら話し合い、学び合ってきました。目標は住民でつくる地域の電力会社。さらに「ゴミ出しから循環型地域づくりを考える」という生ゴミ処理の課題にも取り組みたいと考えています。月に一度、那須広場塾に集い、考え、意見を出し合いご一緒に計画を進めていきませんか？

那須まちづくり広場 グランドデザインを考える会　新井 隆夫

かつて子供たちの歓声が響き渡った校庭の一角でメンバーによる野菜作りが始まっています。無農薬自然農法による大地の恵みを楽しんでいます。また四季折々の変化に富む裏山をメインフィールドとして子ども達との自然観察会、生き物マンション作り、ビオトープつくりなども行なっています。２０２２年は更に防災、環境共生、バイオをテーマに井戸掘り、植栽の有効利用などの試みに挑戦していきたいと思います。

コミュニティカフェ「ここ」　桑名 弓子

去年の7月から、コミュニティカフェ「ここ」で働いています。仕事を探していた時、あい・デーサービスの石井さんから「人生100年・まちづくりの会」の活動を聞き、参加したことがきっかけで、母があい・デーサービスを利用していたご縁です。那須まちづくり広場では、様々な方が関わっていて、刺激があります。新装オープン後は若いスタッフも増え、とても楽しく働いています。6月にできるセーフティネット住宅「ひろばの家・那須3」にも興味があります。天候が悪い時など車の運転が不安で、2階に住んで1階で働くのも良いかなと。身体が動く間は、働きたいと思っています。

コミュニティカフェ「ここ」　岡 まゆみ

リニューアルオープンから4ヶ月を迎えました。「ここ」のインスタフォロワー数も日々増え、地元のお客様・観光客の皆さまにもお越し頂け嬉しい限りです。秋に「ここ」の窓からみえる真赤な紅葉、初冬、通勤の車中からおがむ雪帽子の那須岳：季節の移り変わりも楽しみながら自然の恵みの地場野菜をおいしく皆さまにお届けできますように、実りの多い一年となるよう、がんばります!!

美化クラブ　中部 典子

毎月第2月曜の午前中に集まって、ボランティアで那須まちづくり広場の草取りや清掃をやっています。メンバーは現在3名。皆70代ですから、無理なく継続を大事に、マイペースがモットー。ですが、リニューアルオープン前には、ちょっと張り切らせていただきました。私たちの姿を見て、空いた時間にでも草取りなどをしてみようと思う人がでてくることを楽しみに続けています。もちろん一緒に活動してくださる方、大歓迎です。

今後の予定　ご参加をお待ちしております

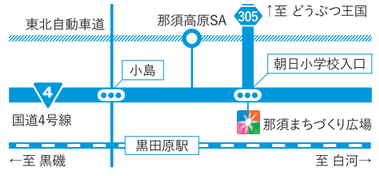
那須　会場：那須まちづくり広場

1月15日（土）	10:00～12:00 13:00～14:30	第24回「人生100年・まちづくりの会」 セミナー「突然の人生の危機に選んだ新しい暮らし方」
2月19日（土）	10:00～12:00 13:00～14:30	第25回「人生100年・まちづくりの会」 セミナー「私の完成期のライフプランをつくろう」
3月19日（土）	10:00～12:00 13:00～14:30	第26回「人生100年・まちづくりの会」 セミナー「任意後見人について（仮）」

東京　会場：スマートレンタルスペース半蔵門

1月22日（土）	10:30～12:00	第7回「人生100年・まちづくりの会」
2月26日（土）	10:30～12:00 13:00～14:30	第8回「人生100年・まちづくりの会」 セミナー「私の完成期のライフプランをつくろう」
3月26日（土）	10:30～12:00 13:00～14:30	第9回「人生100年・まちづくりの会」 セミナー「任意後見人について（仮）」

那須まちづくり広場
自立と共生プロジェクト



営業時間／9:00～17:00
毎日営業
楽校deマルシェ　10:00 ～ 16:00
カフェ「ここ」　9:00 ～ 17:00
金・土・日営業
めぐり氣まま　10:00 ～ 17:00

お問い合わせ　那須まちづくり株式会社
〒329-3225 栃木県那須町豊原丙1340
TEL.0287-74-3434
FAX.0287-74-3447
mail：info@nasuhiroba.com
nasuhiroba.com

運営する人たち

ワーカーズコープ那須事業所
坂本 裕子

ワーカーズコープ那須事業所は、コミュニティカフェ「ここ」と、「楽校deマルシェ」、そしてゲストハウス「あさひのお宿」を運営。今年は新たに福祉部門（児童発達支援、就労継続支援Ｂ型）を開設。虎穴虎子の精神で、スタッフ一同励んで参ります。6月の完成、楽しみです。

コミュニティカフェ「ここ」
篠崎 美砂子

2022年は、寅が千里をかけるような飛躍の年にしたいです。1月からは、「ひろばの家・那須2」の皆さんの3食の食事提供、6月にはデイサービスが始まり、利用される方への昼食提供を行います。楽しみに心待ちにしていただける食事をつくり、ホット安心できるようなカフェ「ここ」を目指します。

楽校deマルシェ
室井 千絵子

ご自身で選んで食べたものが、ご自分のカラダやココロを作っているということを意識できるような発信を、「楽校deマルシェ」からできたらと思います。毎日の暮らしに寄り添うようなお店づくりを目指します。

ゲストハウス「あさひのお宿」
吉村 祥江

昨年11月にオープンしました。那須高原の魅力を広く人々に発信し、訪れてみたい場所のひとつとなること、《新しい旅のカタチの提案》がスタートの基軸。お泊まりいただいたお客様方のご感想ご意見に育てられながら、改良改善を重ねる日々です。那須まちづくり広場のコンセプトである《多様な世代の様々なひとたちが何度でも行ってみたい空間づくり》の一翼を担うべく、奮励努力の2022年といたします。

ワンランド（株）
石井 悦子

ワンランド（株）は、定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所「ワンランドケア那須」、屋内プールをリノベーションした「ひろばの家・那須2」と6月に開設する「あい・デイサービス那須」を運営致します。「ひろばの家・那須2」は、1月10日に開設します。自然環境に恵まれ、交流の場が近く、それを活かした開放的な建物、住む人に合わせた設計、木の香りただようデイサービスのヒノキ風呂など、これまでにない高齢者の居場所です。そして、24時間のケアで見守りを致します。スタッフ一同、今からワクワクしています。その人らしく最期まで暮らせる介護を目指します。

リハビリデザイン研究所
山田 譲

ヒノキ風呂と居酒屋のある介護施設を立ち上げ、生活リハビリを実践。どんな方でも普通に入浴していただけるよう生活リハビリ式入浴を行います。居食を通じてコミュニティの場を作ります。新しい介護の研修・講座を開催し、多方面の方の参加を募ります。皆で遊べるイベントを企画し、高齢でも働き、最期まで暮らせる場所にします、とイロイロ考えて、いくつ実現するか頑張ってみます。

ナース佐久間の家・那須
佐久間 洋子

新年あけましておめでとうございます。みなさまに本年もお世話になりたいと思います。看取りの家那須を始めますが、これがまた大変難しいことであるとともに大変楽しい興味深いこと。難しいのは、居心地の良い生活の場を作り上げていくこと。ハードはリハビリデザイン研究所です。まず暮らしの中の相談会みたいなことをやっていきます。皆さまのお知恵もいただきながら…。

▲コミュニティカフェ「ここ」

NTTデータだいち那須事業所
神山 守

NTTデータだいち那須事業所は2010年4月開所以来約12年、最初は右も左もわからない状況から少しずつ皆様とのご助成とご縁を頼りに、障がい者であるメンバーと共に歩んで参りました。開所1年後には震災を経験、苦い経験をしましたが、地域の絆とメンバーのチームワークで乗り越えてきました。那須まちづくり広場とは2018年オープン以来のお付き合いです。これからも良きパートナーとしてより強い絆で共に進んで参ります。

わかった会館・那須
櫛引 順子

わかった会館・那須では、小西綾さん、駒尺喜美さんの資料・蔵書を保管、閲覧しています。お二人は、半世紀前より他人同士で友情を基とした『ともだち家族』を実践した大先輩。1月にはアートギャラリー「LaLaえすぱす」にて「新しい暮らし方『ともだち家族』を生きる」として、その一部を公開、お二人が大切にされていたこと、日々の生活などを感じていただければ、と思います。今年は定期的にお二人の生き方・軌跡を伝えながら、お話し会を開催いたします。

「新しい暮らし方」を選ぶ

ひろばの家・那須1
髙桑 明

最期まで暮らせること、那須であることが決め手です。那須町に別荘を建てて27年。土地勘ができ、自然が豊かで住みやすいと気に入っていましたが、最期までは無理とずっと全国を探していました。「人生100年・まちづくりの会」には、2回目から夫婦で参加。妻は傾聴ボランティアをここでも継続できるかもしれないし、私は、木工の技術を活かせるのも魅力です。

ひろばの家・那須1
髙橋 秀代

おひとり様ですから、高齢になり、どこで暮らすかは、長い間の課題でした。久田恵さんの随筆を読んで、ゆいま～る那須を見学したり、秩父のゆいま～る花ノ木に体験宿泊もしました。看護師として長年働いてきましたが、ここでは、自分を活かし、役に立てる道もあると思えたことと、毎回の集まりで見るスタッフの真剣な頑張る姿に気持ちを押されました。

ひろばの家・那須2
深谷 令子

自然がいっぱいの中で、開放的な住宅が気に入りました。また、これから新しい施設が次々できるというのも楽しみです。私も何か活動できるのではないかと想像できて、「ひろばの家・那須2」に入居することを決めました。交流ホール「ひろばのひろば」のピアノで、友だちに伴奏してもらって朗読会などができたらと思います。「ひろばの家・那須2」の生活がとても楽しみです。

ひろばの家・那須3
木村 昭子

8年前まで、那須町の標高六百m位にある別荘で暮らしていました。友だちもでき、住むには最高と思っていましたが、雪かきができなくなり、諦めて、京都の団地に移住しました。でも、コンクリートに囲まれての生活より、最期は自然に囲まれたところで迎えたいと。賃貸で入居できるのを知り、移住を決めました。同じ建物内に食堂やマルシェがあるのも魅力です。

統合医療をすすめる会
舘野 輝光

統合医療をすすめる会は2016年から那須を拠点に活動しています。現在、鍼灸師、頭蓋仙骨療法士、エネルギー療法家、マクロビオティックインストラクター、管理栄養士など様々な人が地域での助け合いや病気を予防し健康を高めていく取り組みを行っています。昨年度は第一回統合医療那須合宿を開催。大変好評でした。今年度も統合医療社会モデルの実践を目指して活動していきます。

あかね工房
エンドウ ノリコ

あかね工房はYouTubeの「那須まちづくり広場」チャンネルを担当しています。今年5月から毎月2本を目安に掲載してきました。すでに3～40人位撮影させていただいたでしょうか。みなさんの「広場」への想いに毎回感動して撮影編集をしています。それは近山さん、佐々木さん、鏑木さんたちが時間をかけて、ていねいに作ってきた人間関係があるからだろうと想像しています。そして今年6月の改修工事完了全オープンには、これからの映像を含めた集大成を上映する予定になっています。ご期待くださいね。

ジャパンマシニスト社「森の編集室」
松田 博美

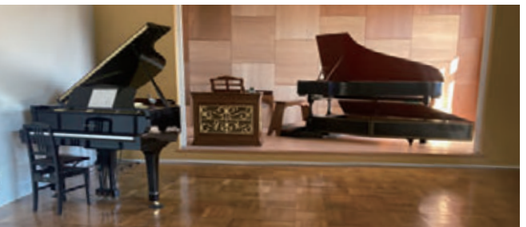
子育て・教育をテーマに出版活動を続けて30年。日本の将来に光明を射していたのが、那須の魅力的な人たちと「広場」の活動。ならばと、昨年2階に間借り。さらに、勢いあまって『Oil（老いる）』刊行。創刊号は一度見たら忘れられないあの福顔。今年は全国に、那須町とOilを宣伝します！

菓子工房くるみの森
児玉 早美

昨年10月に念願の菓子工房をオープン。毎週金・土曜日に生ケーキを販売しています。「くるみ」は、私の一回り下の妹の名前。私が名付け親です。大切な家族につくるような気持ちで、国産小麦、季節のフルーツや野菜、那須町産の卵や牛乳など、素材にもこだわり、一つ一つ丁寧に作っています。今年もそんな思いを大切に、スイーツで「那須まちづくり広場」に来ていただいた皆様を笑顔にできたら…と願っています☆

めぐり氣まま
伊勢 理咲子

「めぐり氣まま」ではこれからも今まで通り、地球にも優しく、着る人にも優しく、生産する人も幸せになる商品を取り扱っていきたいと思います。特に、成長期の子ども達に「めぐり氣まま」にある下着を使ってほしいと願っています。今年は、毎月ワークショップを開催し、皆さまに有意義な時間も提供していこうと思っています。これからも「めぐり氣まま」を宜しくお願いいたします。

音楽工房LaLaらうむ
米沢 陽子

LaLaらうむは交流ホールに隣接した場所に引っ越しいたしました。今年はLaLaらうむの楽器を使ってコンサートをしてくださる仲間を増やすことが目標です。輝く音のパイプオルガン、優しい音のチェンバロ、懐かしい響きのリードオルガン、多くの方とご一緒に音楽の輪と和を広げていきたいと思います。お話合いを必要としますが、これらの楽器を奏でてくださる方を募ります。